

**小規模連鎖的な市街地再開発事業等の推進方策検討業務
(全国都市再生モデル調査)**

概要

1. 応募団体名	社団法人 全国市街地再開発協会 (担当：福島 孝治) TEL：03 (3591) 2363 FAX：03 (3591) 2456 URL：http://www.uraja.or.jp/ E-mail：fukushima@uraja.or.jp
2. 調査名	小規模連鎖的な市街地再開発事業等の推進方策検討業務
3. 推薦団体	—
4. 調査の対象地域	
(1) 対象となる行政 区域名・地区名等	全国47都道府県1821市区町村(平成19年12月1日現在) 第一種・第二種市街地再開発事業の実施地区
(2) 対象となる行政 区域及び地区の特徴	—
5. 提案した活動の内容	
(1) テーマ、課題	テーマ：事例を通して整理・分析した事業の進め方をもとに、新たな市街地再開発事業の進め方のノウハウ集としてとりまとめる。 課題：密集市街地において、市街地整備上の緊急性の高い課題(防災性の向上、地域活力の向上、高齢社会への対応等)に対応できる小規模連鎖的な新たな事業の進め方等の事例を通じた整理、分析が必要である。
(2) 本調査費による 活動内容の概要	①本調査費により行われた活動内容の概要 ○密集市街地における連鎖的な再開発事業等の推進に関する調査・密集市街地における市街地再開発事業、防災街区整備事業、協同建て替え事業の事例収集、分析により密集市街地における事業展開方策を提案した。 ②本調査以外の財源を投じたり、あるいは経費をかけずに、本調査の一環として行った活動内容の概要 ○特になし
6. 本調査と関連する活動実績	○特になし
7. 本調査の成果等、本調査の実施過程で顕在化した課題など	○これまでバラバラになっていた再開発事業の事例を電子データとして一覧表にまとめることができた。これにより、基礎的な分析ができるようになった。 ○事業コンサルタントに対してアンケート調査を実施したことにより、密集市街地における再開発及び低容積型(身の丈)再開

	発における事業成立の条件を把握することができた。 ○さらに、地区毎の特徴となる独自の工夫点についてヒアリングを実施したことにより、再開発等の共同化事業の新たな進め方のひとつの方向性を示すことができた。
--	--